



これは何でしょう



皆さんについての思い出なども
お待ちしております。

- しめきり 6月16日(月)必着
- あて先
- 〒733 南州市大坪甲二二〇一
- 南州市企画課 親子クイズ係
- 賞品 正解者の中から抽選で5人の人に図書券を進呈
- 第30回親子クイズの答えは、フラフマでした。

- 第30回当選者発表(敬称略)
- (応募総数20通)
- 鍋島 千恵(立田)
 - 山田 晃(福生)
 - 西森 佳代(大坪甲)
 - 土村 真紀(大坪甲)
 - 西岡 美加(緑ヶ丘)

☆☆☆
思い出がいっぱい
☆☆☆

- ◆弟も大きくなりました。小さかったころ、毎日、フラフとコイのぼりを母と上げるのが楽しみでした。(中川 梓)
- ◆自分の子どもたちのころは、実際に見たことはなかったんですが、大人になってから見る機会があり、大きな空に雄大にたなびく姿は、とても感動しました。(鍋島 千恵)
- ◆今年はお孫の初節句。そして初めて「これはフラフというもんだ」と知りました。(小原 優子)

- ◆おとしし長男が生まれ、フラフを上げるのは今年で二度目です。風になびくフラフを見てみると、とてもすがすがしい気持ちになりました。(西森 佳代)
- ◆うちは、女の子二人姉妹で、我が家には残念ながらありません。二人の娘たちは、欲しいようですが。(西森 美保)
- ◆長男の初節句の間、主人の両親に立派なフラフを用意してもらって、すごくありがたかったです。(西岡 美加)
- ◆我が家には関係ない物です。先日ラジオを聞いてたら、フラフは東の方と書いていました。確か、西はノボリでしたよネ。(浜田 清子)



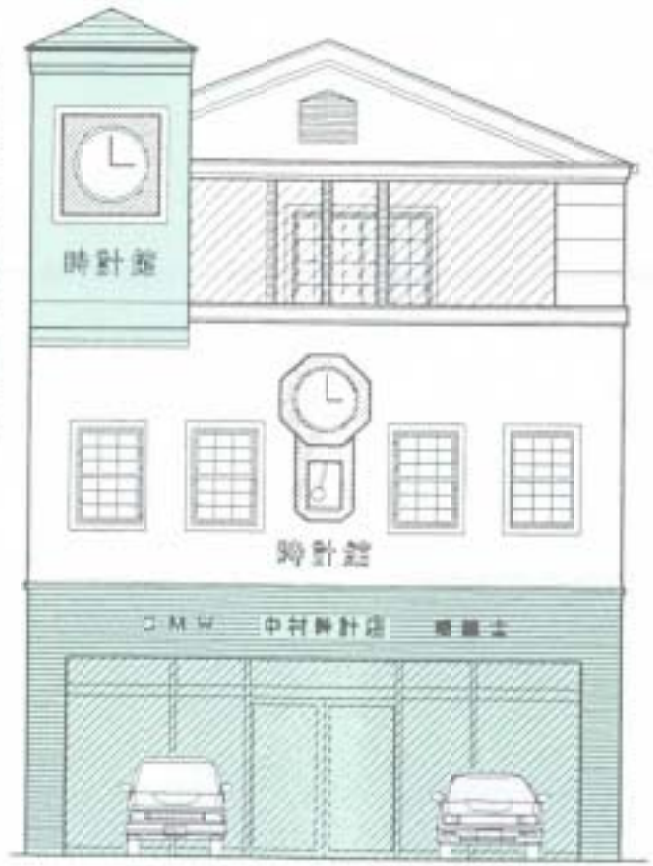
広場

ぜんまい仕掛け、1,000個収集の
予定に市民などの熱い思い

～ 2,500個の懐かしい時計集まる ～

「めんの町に活！」

平成十年の「時の記念日」オープンを目指して



時計館の完成予想図

後免町で時計商を営む中村昭弘さんは、来年の時の記念日のオープンを目指して「時計館」を建設する予定です(自宅を全面改装した店舗と住宅、三階建て延べ面積約百坪)。

この計画を聞いた市内・外の人から、早速協力の申し出があり「懐かしい・思い出いっぱい時計」が集まりました。中には、動かなくなっている物もありましたが、中村さんの丁寧な技術力で復活させたものもあります。



まちの活性化につなぐと語る中村さん

みんなの

また、県外からの協力の申し出もあり、遠くイギリスから来た百年以上も前の時代に作られた時計もあるそうです。そんな貴重な時計の中には、持っていた人の人生の思い出がいっぱい秘められていて、そのページに触れ、感動したことも度々あるそうです。

オープン後は、ウエスト・ミンスターの「鐘の音」を一時期間ごとに鳴らして、時をそつと市民に知らせたいとの計画もあります。

時計館建設の大きな目的は、「まちの活性化」とのことです。

このまちに「人を呼び戻したい」という思いが伝わってきました。

協力の申し出は、中村時計店(8種2458)まで。



六月十日は、「時の記念日」

「ぜんまい仕掛けの時計の時代」を静かに思いだしながら、与えられた人の「時間」を考えてみたい。

イラスト

握原 澄子さん
(岡豊町蒲原)



俳句

- 代田水漬して散るや餅料の群 上末松 島田 清子
- 堰の水溢れて返し花散 三島 小笠原芳美
- 遠處や蜂にうがりて花の道 立田 佐竹 悦実
- ひとときを夜の水田で蛙鳴く 植野 原 忠男
- 五月晴れ絵の具溶かして海に落ち 箱三 久能 政二

短歌

- それぞれに親の悲願はこもれるか 西 島 門田美枝子
- まみまつ地蔵の足目基れり 岡豊町 葛目 愛子
- いつしかに若葉そよ吹く山道を 歩めば輪田に白鷺の舞ふ 岡豊町 葛目 愛子

川柳

- 亡夫見てと孫の車でお買物 里改田 法田 節